

2020（令和2）年度

# 履修手帳

徳島大学大学院口腔科学教育部

口腔保健学専攻（博士前期課程）

\_\_\_\_\_分野

氏名	
----	--

## 受講について

1. 「口腔保健学特論」を受講する場合には、必要事項を記入の上、必ずこの履修手帳を持参し、終了時に教員の署名又は確認印を受けてください。
2. 口腔保健学特論は2単位で、標準30時間必要です。
3. 口腔保健学特論（標準30時間）終了後は、履修手帳を指導教員に提出してください。



口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印



口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印



口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又 は 講 演 者 名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

口腔保健学特論科目

授業科目名 口腔保健学特論 受講表 (No. )

期 別	( )年度 前・後 期 受 講
受講年月日	年 月 日 ( 曜日)
受講時間	講時 ( 時 分 ~ 時 分)
教 員 名 又は 講演者名	教員署名又は確認印

# 徳島大学大学院口腔科学教育部規則

## 第1章 総 則

(通 則)

第1条 徳島大学大学院口腔科学教育部（以下「本教育部」という。）に関する事項は、徳島大学大学院学則（以下「学則」という。）及び徳島大学学位規則（以下「学位規則」という。）に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

2 学則、学位規則及びこの規則に特別の定めのある場合を除いて、本教育部に関する事項は、本教育部教授会が定める。

(教育研究上の目的)

第1条の2 本教育部における各専攻の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

- (1) 口腔保健学専攻は、口腔保健学を中心とした長寿福祉口腔保健学に関する豊かな専門的知識・技能及び科学的探求心を身につけた、次世代の歯科衛生士教育を担う教育・研究者又は健康長寿社会の実現に貢献する高度専門職業人の養成を目的とする。
- (2) 口腔科学専攻は、口腔科学を中心とした生命科学に関する学術の理論及び応用の教育研究を通して、幅広い科学的基盤を持ち、かつ、専門性に秀でた、教育・研究・臨床並びに歯科行政などの分野で指導的役割を担う人材の養成を目的とする。

## 第2章 教 育 課 程

(教育方法)

第2条 本教育部の教育は、授業科目の授業及び研究指導によって行うものとする。

(教育方法の特例)

第3条 本教育部において、本教育部教授会が教育上特別の必要があると認める場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。



2 本教育部に、外国人留学生のための英語による特別コース（以下「特別コース」という。）を置く。

（授業科目及び単位数）

第4条 授業科目は、必修科目及び選択科目に分ける。

2 授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

3 前条第2項に規定する特別コースの授業科目及び単位数は、別に定める。

（授業科目の履修方法）

第5条 学生は、別表の授業科目について、次表に定める単位を修得しなければならない。

(1) 博士前期課程

専攻名	単位数		
	必修科目	選択科目	計
口腔保健学専攻	10単位	20単位以上	30単位以上

(2) 博士後期課程

専攻名	単位数		
	必修科目	選択科目	計
口腔保健学専攻	2単位	10単位以上	12単位以上

(3) 博士課程

専攻名	単位数		
	必修科目	選択科目	計
口腔科学専攻	10単位	20単位以上	30単位以上

2 履修する授業科目の選択に当たっては、あらかじめ指導教員の指導を受けなければならない。

3 履修方法については、別に定める。

4 本教育部において教育上有益と認めるときは、本学大学院の他の研究科若しくは教育部又は本学学部との協議に基づき、当該他の研究科若しくは教育

部の授業科目を履修させ、又は本学学部の授業科目を聴講させることができる。

5 前項の授業科目を履修し、又は聴講しようとするときは、学生は、本教育部長の許可を得なければならない。

6 第4項の規定により履修した授業科目の単位は、第1項各号に規定する選択科目の単位に含めることができる。

7 第3条第2項に規定する特別コースの履修方法は、別に定める。

(研究指導)

第6条 研究指導は、指導教員が行うものとする。

2 前項の研究指導は、研究課題の研究の指導及び学位論文の作成の指導とする。

(試験の告示)

第7条 試験の授業科目、日時その他必要な事項は、あらかじめ告示する。

(成績評価等)

第8条 成績は、100点をもって満点とし、S(90点以上)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)及びD(59点以下)の評語をもってあらわし、S、A、B及びCを合格とし、Dを不合格とする。

2 前項の評語の評価基準は、次の表のとおりとする。

評語	評価基準
S	科目の到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果を収めている。
A	科目の到達目標を十分に達成している。
B	科目の到達目標を達成している。
C	科目の到達目標を最低限達成している。
D	科目の到達目標の項目の全て又はほとんどを達成していない。

3 前2項の規定にかかわらず、入学前の既修得単位等により判定する授業科目の成績は、認の評語をもってあらわすことができるものとし、合格とする。

(追試験及び再試験)

第9条 病気その他やむを得ない事情のため、正規の試験を受けることができ

なかった者は、追試験を受けることができる。

2 前項の追試験を受けることができなかつた者又は試験を受けて不合格となつた者は、原則として次の学期末に再試験を受けることができる。

(転学者の取扱い)

第10条 他の大学院又は外国の大学院（これに相当する教育研究機関を含む。以下同じ。）若しくは国際連合大学（以下「外国の大学院等」という。）から本教育部に転学をした者の在学年数及び既修得単位の換算については、その都度本教育部教授会が定める。

(他の大学院における授業科目の履修等)

第11条 学則第9条、第27条及び第27条の2の規定に基づき、他の大学院若しくは国際連合大学の授業科目の履修を志願し、若しくは他の大学院等において必要な研究指導を受けることを志願し、又は外国の大学院に留学を志願する者は、願書を本教育部長を経て学長に提出し、その許可を受けなければならない。

(単位の認定)

第12条 前条の規定により許可を受けた者（以下「派遣学生」という。）が他の大学院若しくは外国の大学院等で修得した単位又は学則第9条の2第1項の規定に基づき学生が休学期間中に外国の大学院において履修した授業科目について修得した単位の認定は、当該大学院が発行する成績証明書等により本教育部教授会が行う。

(履修等報告書)

第13条 派遣学生は、他の大学院等又は外国の大学院等での履修の期間又は研究指導を受けた期間が満了したときは、所定の履修等報告書を速やか（外国の大学院に留学した者については、帰国の日から1月以内）に本教育部長を経て学長に提出しなければならない。

(入学前の既修得単位の認定)

第14条 学則第9条の3の規定による入学前の既修得単位の認定は、当該大学院が発行する成績証明書等により本教育部教授会が行う。

#### 附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成20年1月18日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成20年10月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

#### 附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前に入学した者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成22年度以前に入学した者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

#### 附 則

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 平成25年度以前に入学した者については、改正後の別表(2)〔「アカデミックプレゼンテーション」を除く。〕の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成26年度以前に入学した者については、この規則による改正後の第5条及び別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成27年度以前に入学した者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 平成29年度以前に入学した者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 平成30年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 平成30年度以前に入学した者については、改正後の第8条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 令和元年度以前に入学した者については、改正後の第5条第1項及び別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表

(1) 博士前期課程の授業科目及び単位数

口腔保健学専攻

区 分		授 業 科 目	単 位 数		
			必 修	選 択	
基礎 科目	共通カリ キュラム科目	生命倫理概論		2	
		臨床心理学		2	
		社会医学・疫学・医学統計概論		2	
		英語論文作成法		2	
		生命科学の研究手法		2	
		医療系分野における知的財産学概論		2	
		宇宙と栄養・医学概論		2	
専 門 科 目	口腔保健学 基盤科目	口腔保健増進学概論	2		
	口腔保健学 特論科目	口腔保健学特論	2		
		国際口腔保健学		2	
		医療福祉学		2	
		長寿口腔保健学		2	
	口腔保健学課題専攻科目	臨床系	医療倫理と研究倫理	2	
			口腔機能賦活学		2
		教育・研究系	口腔機能賦活学演習		2
			高齢者・障害者口腔機能管理学		2
			高齢者・障害者口腔機能管理学演習		2
			口腔保健学臨床系課題実習		6
			口腔保健教育学		2
			口腔保健教育学演習		2
			口腔予防科学		2
			口腔予防科学演習		2
口腔保健学教育・研究系課題実習		6			
口腔保健学課題研究演習			4		

備 考

講義, 演習は15時間, 実習, 実験実習は30時間をもって1単位とする。

# 徳島大学大学院口腔科学教育部における授業科目の 履修方法等に関する細則

第1条 この細則は、徳島大学大学院口腔科学教育部規則（以下「規則」という。）第5条第3項の規定に基づき、徳島大学大学院口腔科学教育部における授業科目の履修方法等について必要な事項を定めるものとする。

第2条 学生は、規則別表に定める授業科目のうち、選択科目について、次の各項に掲げるとおり単位を修得しなければならない。

2 博士課程学生の履修方法は次のとおりとする。

(1) 全専攻系共通カリキュラム科目又は各専攻系間共通カリキュラム科目のうちから4単位を履修すること。

(2) 専門科目（口腔科学課題専攻科目）については、「医療倫理と研究倫理」並びに講義2単位、演習2単位及び実験実習4単位を指導教員の担当する授業科目から履修し、かつ、他の授業科目から講義又は演習を4単位以上履修すること。

(3) 専門科目（口腔科学課題専攻科目）の※印の授業科目から1科目（4単位）を履修すること。

3 博士前期課程学生の履修方法は次のとおりとする。

(1) 基礎科目（共通カリキュラム科目）のうちから4単位を履修すること。

(2) 専門科目（口腔保健学特論科目）から2単位以上を履修すること。

(3) 専門科目（口腔保健学課題専攻科目）から「医療倫理と研究倫理」を履修すること。

(4) 臨床系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。

(5) 教育・研究系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。

4 博士後期課程学生の履修方法は次のとおりとする。

(1) 基礎科目（全専攻系共通カリキュラム科目）のうちから2単位を履修す

ること。ただし、博士前期課程において既に修得した科目は除く。

- (2) 専門科目（専門基礎科目）から2単位を履修すること。
- (3) 専門科目（専門展開科目）から4単位以上を履修すること。この場合において、博士前期課程において「医療倫理と研究倫理」を履修していないときは、専門科目（課題専攻科目）「医療倫理と研究倫理」を履修すること。
- (4) 専門科目（課題研究科目）から4単位以上を履修すること。

#### 附 則

この細則は、平成16年4月1日から施行する。

#### 附 則

この細則は、平成23年4月1日から施行する。

#### 附 則

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

#### 附 則

- 1 この細則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 令和元年度以前に入学した者については、改正後の第2条の規定にかかわらず、なお従前の例による。



